

新 高梁人名録



みやもと たかし
宮本 隆氏
(1917年～2014年)

「ぼくの心の中にはいつも故郷の友と山と川がありました。」と、宮本隆先生はよく語っておられました。幼少時から木彫りが得意で、布瀬小学校在学中から「木彫りの天才少年」と、隆の名は近隣に鳴り響いていました。

高等小学校卒業後、児島虎次郎氏の甥で彫刻家の児島矩一氏に師事し、その後東京美術学校に進学します。東京美術学校では木彫を専攻し、郷土出身の平櫛田中先生などそうそうたる教授陣に学びました。当時の平櫛田先生は、6代目尾上菊五郎を題材にした「鏡獅子」の制作途中でした。隆は、平櫛田先生のアトリエの訪問で、大彫刻家

の迫力に圧倒されました。東京美術学校を卒業後、郷里の布瀬に帰り、新制富家中学校の美術教師として赴任し、中学生に美術の楽しさを熱心に教え、暮れました。

その後、岡山大学教育学部特設美術科に招かれ、後進の指導に当たり、1965（昭和40）年には、12年間勤務した岡山大学を退職し、彫刻家に専念することになります。



「母の像」

隆は、96歳で亡くなるまで、「パスタロッツチ像」（旧平川小学校）をはじめ、「泳ぎの後」（富家小学校）、「母の像」（東京・靖国神社）、「日蓮上人説法像」（岡山高松・最上稲荷）など二千点以上の作品を制作しました。写真の「山田方谷像」（高梁市郷土資料館）は、1977（昭和52）年に制作されています。



「山田方谷像」

今号の表紙

高梁市立高梁東中学校
3年生の皆さん

高梁市立高梁東中学校は、平成8年4月に津川中学校と巨瀬中学校が統合して誕生しました。

現在の生徒数は40名と決して多くはありませんが、少人数学級ならではのきめ細かい教育が行われ、部活動や行事は生徒と教職員が工夫しながら行われています。

また創立当初から「あいさつの東中」「人権の東中」「ボランティアの東中」を合言葉に生徒会活動が進められています。地域の人と生徒があいさつを交わしたり、地域行事に生徒が参加するなど、地域に根付いた取り組みも行われています。



昨年9月高梁市議会議員選挙が行われ、市民の皆様により新しい議員が決まり、議会だよりを編集する委員会のメンバーも新たな体制でスタートしました。

議会だよりは、市民の皆様のご要望やご意見など市民生活に関わる事項などについて質問する一般質問の記述もありますので、関心を持ってお読みいただき、さらなるご意見、ご感想などをお寄せいただけたらと思います。

なお、これまでと同様に本市にゆかりのある、新高梁人名録も議会だよりに掲載していますので、ご覧いただければと思います。

新人議員として、大変な作業ではありますが一生懸命頑張ります。

（藤岡 善行）

3月の定例会スケジュール

2/28	金	本会議（議案の上程）
3/ 6	木	本会議（一般質問）
7	金	本会議（一般質問）
10	月	本会議（一般質問）
12	水	本会議（議案質疑）
13	木	委員会
14	金	委員会
17	月	（委員会予備日）
21	金	本会議（採決）

※3月定例会への請願・陳情の締め切りは2月20日（木）までです。

※日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

政治家の寄付は禁止！ 有権者が求めることも 禁止されています！

公職選挙法により、市議会議員が選挙区内でお中元やお歳暮、ご祝儀を出すことは禁止されています。市民から求めることも禁止です。



編集

議会広報公聴特別委員会
委員長 森 和之
副委員長 金尾 恭士
委員 川上 博司
委員 宮田 好夫
委員 藤岡 善行
委員 前野 洋行
委員 川上 雅美
委員 長田 伸彦



高梁市議会 YouTube
公式チャンネル
◀アクセスはこちらから